

## 2010年 学会発表(症例報告は除く)

番号	氏名	発表課題名	学会名(場所・年月)
1	片岡葉子	二兎追うもの三兎を得る—ここでしか聞けない—女性皮膚科勤務医師の秘話—	第109回日本皮膚科学会, 2010.4.16-18, 大阪
2	片岡葉子	アトピー性皮膚炎診療における心身医学の応用	第109回日本皮膚科学会, 2010.4.16-18, 大阪
3	片岡葉子	アトピー性皮膚炎のよりよい治療のために薬剤師による服薬指導の重要性	第22回日本アレルギー学会春季臨床大会, 2010.5.8-9, 京都
4	片岡葉子	重症アトピー性皮膚炎の治療戦略	第22回日本アレルギー学会春季臨床大会, 2010.5.8-9, 京都
5	西野 洋, 松井佐起, 前田七瀬, 清水裕希, 片岡葉子	重症アトピー性皮膚炎(AD)に対する患者教育とその効果 その1 成人教育入院プログラム”アトピー性皮膚炎”	第103回近畿皮膚科集談会, 2010.7.4, 大阪
6	YOKO KATAOKA, H.NISHINO, N.MAEDA, Y.SHIMIZU, S.MATSUI	MULTIPLE FOOD SENSITIZATION IS NOT A CAUSE BUT AN EFFECT OF VIOLENT CUTANEOUS INFLAMMATION : CLINICAL EVIDENCE FROM SEVERE ATOPIC DERMATITIS INFANTS	6th Georg Rajka Symposium, 2010.7.22-24, Munchen
7	YOKO KATAOKA, N.YOSHIDA, H.NISHINO, N.MAEDA, T.SARUMARU, A.KIJIMA, S.MATSUI, H.SAEKI *, H.MUROTA * *, I.KATAYAMA * *	Can skin care from neonatal period prevent the onset of atopic dermatitis?	6th Georg Rajka Symposium, 2010.7.22-24, Munchen
8	前田七瀬, 松井佐起, 清水裕希, 西野 洋, 片岡葉子	ゲフィチニブ・エルロチニブによる難治性ざ瘡様皮疹—インドメタシン内服による治療の試み—	第61回日本皮膚科学会中部支部, 2010.9.11-12, 大阪
9	片岡葉子	コリン性蕁麻疹における心身医学的側面と治療への応用	第40回日本皮膚アレルギー・接触皮膚炎学会, 2010.12.10-12, 広島
10	片岡葉子	TARCの登場とアトピー性皮膚炎治療のブレイクスルー—皮膚科専門医こそ使いこなしたい病勢マーカー—	第60回日本アレルギー学会, 2010.11.25-27, 東京 第40回日本皮膚アレルギー・接触皮膚炎学会, 2010.12.10-12, 広島
11	前田七瀬, 松井佐起, 清水裕希, 西野 洋, 片岡葉子	成人アトピー性皮膚炎、顔面難治性紅斑の血清TARCによる検討	第60回日本アレルギー学会, 2010.11.25-27, 東京 第40回日本皮膚アレルギー・接触皮膚炎学会, 2010.12.10-12, 広島
12	片岡葉子, 西野 洋, 前田七瀬, 岸田寛子, 吉田直美, 木嶋晶子	食物アレルギーは乳児アトピー性皮膚炎の原因ではなく、暴走する炎症の結果である	第60回日本アレルギー学会, 2010.11.25-27, 東京 第40回日本皮膚アレルギー・接触皮膚炎学会, 2010.12.10-12, 広島